



静岡理工科大学 2026  
Shizuoka Institute of Science & Technology

Contribution ID: 101

Type: 一般講演 / General Presentation

## STEM 教育分野における Moodle の活用事例と可能性

*Sunday, 1 March 2026 09:30 (25 minutes)*

STEM 分教育分野において Moodle を活用するまでのいくつかの工夫として、1) Cinderella 等の動的数学ソフトによる学習教材の使用、2) AI による実験レポートの添削や文字認識、3) STACK による小テストの高度化、4) 外部ツールによる JupyterHub との連携を通じたデータサイエンス教育、等について報告し、その効果や課題を検討する。これらを通じ、多くの対象現象が時間的・空間的に変化すること、実験・観測・試行計算等による実証性が重視されること、数式・数量による定量的表現が不可欠であること、プログラミングによるデータの処理が有効であること、等の STEM 教育分野に固有・共通の特性に応じた Moodle 活用実践の有効性や展望等を議論したい。

### 発表日の希望 / Preferred Day

いずれの日でも結構です / Either day is fine

### MAJ R&D Grant

いいえ

**Author:** SAITO (斎藤), Jun (準) (Obihiro University of Agric. & Vet. Med. (帯広畜産大学))

**Presenter:** SAITO (斎藤), Jun (準) (Obihiro University of Agric. & Vet. Med. (帯広畜産大学))

**Session Classification:** SUN MORNING ROOM C

**Track Classification:** 授業実践と教材開発 / Practices and Materials in Classroom